

アンケートのまとめ

講演「ビール製造工程と化学工学」 について

- 当社のフルゾーン翼を使用して頂いている理由が理解できました。客先の検査が厳しく、フルゾーン翼を製作する上で研磨、洗浄など手直しを実施しましたが、酵母を傷つけることなく攪拌するための重要なポイントであることがわかりました。環境については、CO₂、フロン削減、省エネ、リサイクルなど熱心に取り組まれており、見習う点が多々ありました。一番印象に残っているのは、夢を持ち、その目標に向かい努力されていることでした。
- 楽しく話を聞かせて頂きました。身近なビールの話であり、興味のある話でした。また、開発という前向きな部署であることから、聞く側も前向きな考え方になることが出来ました。
- 化工機事業部の製品をよく知りませんでした。どのように客先で活躍しているのかなど大変よくわかりました。さすがに伝統ある事業部であり、技術力の高さに驚きました。
- 川村氏の講演は非常にわかりやすく、また聞き手を引き込む術を知り尽くしているかのように話され、講演内容もさることながら、そのプレゼンテーションについても勉強になりました。本講演から「顧客第一主義の意識をもつこと」、「こんな時代だからこそ後ろを向かず常に前を見る」ということを教えられた感じがしました。あと、自分自身が設計に携わったフルゾーン翼が攪拌および洗浄性能について非常に高い評価を得ていることを大変うれしく感じると同時に自分自身の誇りに感じました。
- ビール酵母攪拌用フルゾーン翼の設計に携わっていた私にとって非常に嬉しい講演でした。機械系出身の私にとって化学に関する知識はあまり無いのですが、川村氏の講演はそんな私にも非常にわかりやすい講演でした。成功している会社の危機意識、向上心は私たちの危機感とは少し違う気がしましたが、私たちも、もっと前向きな危機感をもてるようになりたいと感じました。
- アサヒビールが日本の企業先頭に立って業界をリードしていこうとする姿勢に大きな感銘を受けました。
- 環境に関する内容のセミナーが多かったため、次回は是非、化工機事業部に関する講演を期待していました。川村氏の話は内容的にも非常にわかりやすく、有意義な時を過ごせました。攪拌Grの業務に携わっていたので、興味深い話の内容でした。
- アサヒビールの環境への意識の高さが深々と伝わってきました。
- 講演のテーマは「ビール製造工程と化学工学」でしたが、心に残っていることは、「アサヒビール株式会社では企業としてまた社員一人一人が明確なポリシーまた目標がある」ことを痛感させられ、今後我々は「仕事をする上での自己意識の持ち方を改めなければならない」と感じました。今を走るトップメーカーの方から「仕事の仕方」を教えて頂いたような気がしており、とても意味のあるセミナーでした。
- 当社の技術の高さと活躍ぶりが伺えた。あと、近年までビール製造に改善の余地があったことに驚いた。

- 身近であるが、ビール製造工程などあまり聞くことがないので大変興味深く聞くことができました。また、当社の製品であるフルゾーン翼が、このように活躍している事がわかり良かったと感じました。
- 当社の製品を高く評価され、これからも当社との取引を継続し、良い関係を築いていきたいという講演の中での川村氏の思いを感じることができ、たいへん嬉しく思いまた心強く感じました。これから仕事をしていく上で非常に参考になりました。
- ビール製造の基本を学べたことは非常に為になりました。フルゾーン翼の導入などビール製造方法にとどまらず、排水ゼロなど環境保全に向けて邁進されている川村氏の講演に私たち製造に携わるものとして、幅広い視野を持って仕事に取り組みたいと感じました。あと、仕事を完遂させたことに満足することなく、次のステップへと走り続ける大切さを学びました。
- 川村氏が当社の製品に興味を持たれていることを伺う事ができ、自信を持つことができました。製造業においてどのような装置を選択し、製造していくかその選択肢の重要性を知ることができました。
- あまり知識のない分野でしたが、とても興味深く聞くことができました。リサイクルなどでエネルギーを消費することにより、コストアップに繋がってしまうことがあるが、コストダウンするためには、まず「率先してリサイクルに取り組む」との考え方に感銘を受けました。
- 私の所属はアサヒビール株式会社とは直接の取引はありませんが、当社の製品について詳しく聞くことができ非常に良かったと感じました。
- 講演で最も印象に残ったことは、アサヒビール株式会社の方針が社員全員に徹底されているという感じが伺えました。環境やお客様に対する姿勢が川村氏の講演内容から伺えました。このような姿勢を持ち続けることこそ、特に環境を仕事にしている我々にとって大切なことではないかと感じました。
- 化工機事業部の攪拌翼が注目されていることがたいへん良くわかりました。ビール製造における品質向上に大きく貢献し世界中に普及する可能性を秘めていて、将来が楽しみであります。川村氏の講演はとても聴きやすく為になりました。
- 川村氏の仕事に対する熱意を強く感じ、私自身も妥協を許さず、向上、進歩あるのみという姿勢を見習っていきたいと感じました。
- 当社の製品であるフルゾーン翼が客先でどのように活躍しているか、川村氏の話聞きフルゾーン翼の特徴などわかりやすくとても理解できました。また、既成概念にとらわれることなく物事を考えることが、大切であることも知りました。
- 価格競争が激化する中で、品質が少々劣っていても性能上問題なければいいという世の中において、当社のフルゾーン翼に着目し採用して頂き評価も非常に良いと言われ心の励みになりました。
- 当社の技術がいつも愛飲しているスーパードライの製造と深く関わっていることを知ることができ、たいへん良い講演でした。私自信、化工機事業部に負けないように良い商品を世に出せるように頑張ります。
- 当社のフルゾーン翼が世界中のビール業界の話題になっていることを知り、非常に感動しました。
- 当社の顧客がここまでフルゾーン翼を絶賛されていることを聞いたのは入社以来初めてのことであり、戸惑いもあったがとても嬉しく感じました。私自身も今取り組んでいる業務において、顧客からこのような言葉が頂けるよう頑張ります。
- 私は化工機事業部のことをあまり知らなかったのですが、アサヒビール株式会社という大手企業と共に当社の製品が今や世界標準なる

かもしれないということを知り、当社の素晴らしさを感じました。

- 普段からよく口にするビールの話だけあって、そこに当社のフルゾーン翼がどのように関わっているのかに興味を持って聞くことができました。川村氏の講演もパワーポイントなどを活用し非常にわかりやすく、また当社との良好な関係なども伝わりいい講演だったと思いました。
- 環境問題が多く取りだされてきたが、開発、工事を行っていく上でも環境問題は無視できない点であり、様々な現場においてもゼロエミッション運動などを行っているところが多くなってきています。全ての職場において実施していきたいと感じました。また、アサヒビール株式会社の売上げの話の中で、10年前に比べ売上げは2倍、人員は半減ということを知りましたが、単に装置の自動化だけでなく工程をよく理解し、いかに合理的に作業を進めるかということを感じました。自分のまわりでも無駄、ムラを無くしていくよう努力していきます。
- 川村氏の講演内容はわかりやすく非常に楽しく聞くことができました。たんに攪拌するという点だけでも様々なプロセスがあり、そのプロセスの中心に当社の製品が応えることができたことに感動しました。
- 誇りやこだわりを持っている一流企業に対して満足を得ている機器を、当社が製造していることを知り、たいへん嬉しく感じるとともに未来への希望も感じることができました。
- アサヒビール株式会社で活躍しているフルゾーン翼がもっと拡販されればと期待しています。顧客に当社の製品を絶賛していただきとても嬉しく感じました。
- 身近に存在しているビールの製造工程を、何も知らない私たちにたいへんわかりやすく講演されたのが印象的でした。
- アサヒビール株式会社と当社との良好な関係が、たいへん理解できました。

- 社会人になって4年目になりますが、工場内で特定の部分の作業しかしていなかったため、自分たちの作った製品がどのように活躍してとは知らなかったため、今回の講演は非常に為になりました。
- ビールと聞き興味がわき、講演に集中し聞くことができました。アサヒビール独自のアルミ缶があることを知りこれからはスーパードライの缶にも注目し愛飲したいと思いました。
- 講演内容が素晴らしく、よく理解できました。フルゾーン翼の特徴でもある低回転高攪拌力には驚きました。
- 普段身近にあるビールの製造工程の中で、当社の製品が活躍していることと、少しでも自分自身がそれに携わっていることを知り、やりがいを持つことができました。

研修「これまでと違う10年に向け パンテックユニオンができること」 について

- 現在会社には50代、20代に比べ、30代、40代が非常に少ないので10年後に向けて私たち20代が頑張っていかなければと感じました。
- 自分の仕事に関する研修を受け学ぶことによって、もっと仕事に対して興味が湧いてくると感じました。
- これから若手が増え、活気ある職場作りができればもっといい会社になるのではと感じました。
- 毎日の業務をこなすことだけでなく、よりスピーディーに、よりハイレベルへひとり一人が危機感を持って取り組むことが必要であると感じました。
- 今回の研修でパンテックユニオンに対する理解ができました。
- どんな仕事に対しても、ただ言われるままに

仕事をしているだけでは新しい発想や改善案は出来ないと思います。どんどん流れていく時間の中において、時代の波に乗ることは何事に対しても諦めず、やる気を出し取り組まなければ何の進歩も見いだせない結果になってしまいます。10年後が現状のままではなく、自分自身もっと進んだ状況になれるように努力していきます。

- 歴史から見る若い世代の活躍の話には、奮起しなくてはいけないと感じるとともに今がチャンスでもある時代ではないかと感じました。自分で考え行動し、できる範囲で自分の責任を持つ、アジアで進むグローバル化の話では最近思っていることと重なる部分が多かったせいかとても印象に残りました。
- これまで先輩が過ごしてきた10年間と同じ10年かを過ごすのではなく、何倍ものスキルを身につけておかなければならないと強く認識しました。
- 入社以来、年々要員が減少する中で、常に感じているものの本研修を聞き、「10年後に今

10歳先輩がやっていることではなく、次のステップに進んでいることが必要」と改めて感じました。

- 現在の年齢構成を考えると、10年後には自分たちの世代が中心となって会社を支えていかなければならないと感じました。また、その時に自分がどのようになっていなければならないか、何をしなければならぬかと真剣に考えさせられました。
- 10年という長いようで短い間にそれだけの能力を身につける必要があり、個人個人が頑張ることはもちろんであるが、これから先の厳しさを改めて痛感しました。
- 時間の都合もあり、概要的な内容でしたがもっと詳しく聞いてみたいと思いました。
- 私が入社した当時とは会社の状況は大きく変化し、要員も減少する中で自分の置かれている立場での責任も大きくなりプレッシャーも感じることもありますが、逆に今がチャンスでもあることを感じました。
- 研修の中で「これまでのやり方が一変して来



るだろう」とありましたが、これからどんどん経験を積み成長するように心がけたいと思いました。

- 研修の中で「20代が30代の背中を押すように仕事をしていく」ということを言われましたが、なかなかそのような気持ちには私自身はなれないと思いました。ただ、自分の仕事を着実にこなしていきたいと感じました。
- 私を含め、20代に足りないものは広い視野を持ち、柔軟な頭で対応することだと考えます。今回、海外経験をピックアップした研修内容でしたが、最近は海外案件が少なくなり若者のスキルアップを考えるなら社内の中でも他部署への異動などでたくさんの経験が必要であるかと思います。私自身たくさんの経験をしてきており、今になってとてもプラスになったと実感しています。
- 「10年後に今10歳先輩がやっていることではなく、次のステップに進んでいることが必要」というのがとても刺激になりました。当社のパイオニアへのこだわりが事業化になったエピソードなどがあればより詳しく聞きたいと思いました。
- 要員予想図から私たちの年代は多く、10年後に今の10年先輩より進んだ役割をこなしていかなければならないが、同世代の人たちと協力して頑張っていきたいと感じました。
- 今、自分たちが置かれている状況で如何に付加価値の高い、生産性の高い仕事ができるのか、改めて考える必要があると感じました。また、自分は何ができるのかを見直す良い機会になりました。
- より早い成長が会社の将来に繋がると言われ、強い責任を感じました。そのためにも日々の業務にしっかりと取り組まなければならないと感じました。
- 今後、若い世代である私たちが当社を盛り上げていかなければならないということを本研修から伝わってきました。
- 今まで通りの仕事のやり方に問題があったこ

とを再認識しました。

- 労務構成上、早急な対策が必要であるとともに、まずは自分自身が向上していかなければならないと思います。今後は「会社から言われる」のではなく「会社にもものを言っていく」ぐらいの基盤を整え、鍛えられたものが集まり事業を展開しているというような形への転換が必要と考えます。自分自身はもとより、会社としての意識改革をどう進めるのか、どう進むのか常に意識したいと思います。
- 今の自分には10年後の自分はまだ描くことはできませんが、ひとつひとつの仕事を丁寧にこなしていくことが大切であると感じました。
- 研修の中での「自発的に」という言葉が今の私の中にすごく大きな存在として残っています。自分の活躍の場が目前にあるのだから、この研修を聞いた自分を大切に日々業務に取り組もうと思います。
- 歴史上で活躍された若い人たちの共通点は「物事に対し興味を持つこと」「自分が何かをやってやろうと思う意識を持つこと」であると感じました。「時代が大きく変化するときには若者が活躍する」と教えてもらいました。景気の低迷は私たちに大きな不安を抱かせるが、逆にこれをチャンスととらえ自分が今以上に成長し、活躍するチャンスがあるもだと思い、こんな時代だからこそやる気を持って何事にも取り組む必要があるのではないかと感じました。
- これからは私たちの世代が早く一人前になり、会社を引っ張って行かなければならないと強く感じました。
- 「歴史が動くときは若い力が活躍している」という部分に共感しました。与えられた目の前の仕事をこなすだけが若い社員の役目ではなく、先輩の築き上げてきたものを受け継ぎ、新しい発想を取り入れて進化していく会社にしていきたいと感じました。
- 年齢構成上、ワイングラス型からまんじゅう

型へ移行していくことが予想されており、自分たちが中心となることを改めて認識しました。よって、10年後には今よりもさらなる進歩が必要であることの重大さを感じました。

- これからは、若手が中心となる時代が必ず来るので、今自分ができることを精一杯やっ
ていこうと思いました。
- 先を考えることも大事ではあるが、今自分
自身が何ができるのか考えていかなければと思
いました。
- 今までは、これといって先のことはあまり考
えたことがなかったのですが、研修に参加し
てこれから先のことも視野に入れなければと思
いました。
- ユニオンの活動に対しては、役に立ついい経
験をさせて貰っていると感じています。しか
しながら、今の状況において先のことを考え
ることはできず、今の状況を乗り切ることが
精一杯な気持ちです。

みなさん自身について お聞かせ下さい

20代の社会人として現在の率直な意見をお聞
かせ下さい

- 不景気の真っ直中での入社のため、好景気時
代の当社のことを知りませんが、今という現
実にある壁を乗り越えて行かなければと感じ
ます。
- 要員減に伴い各個人に仕事の負荷が高くなり
思うように行動がとれなくなりつつありま
すが、このような状況だからこそ効率を上げ
スピードアップを図り、前向きに取り組んで
いきます。
- 30代で社長になる人がいる世の中で、自分
を見つめ直すとなんと小さな枠の中で生活して

いるのだろうと寂しく思います。何となく仕
事や生活をしていると高望みをしない自分
になってしまいます。パンテックユニオンで行
っているセミナーなどに参加することによっ
て自分自身を奮い立たせていきたいと思っ
ています。

- 現状の会社の状況では非常に不安であり、現
状を乗り切ったところで第2、第3の波が来る
こともあり、将来的にも不安です。
- セミナーの中で「自分が率先して仕事をなす
べき」ということは頭では十分にわかっ
ていますが、なかなか行動が伴わないのが現実
です。現状、目の前にある仕事をこなしていく
のがやっとなというのが率直なところ
です。目標にしている先輩を追い越したい気
持ちも持っています。今、自分が出来る
ことを最大限発揮してやろうとは思
っているのですが、このような時代背景、
会社の現状などを鑑みると少し妥協して
しまうところもあります。
- 私は今の業務に満足しており、周りの環
境にも恵まれています。この20代で様
々なことを吸収して行こうと思っ
ています。ときどき雑音も聞かれます
が、若い内に考え自分にとって何
が不足しており、何が大切なのか
を仕事を通じて感じていきたいと思
っています。
- まだまだわからないことが多く不安
ですが、最近では責任ある仕事を徐
々に任せられる立場になりつつある
ので、20代の若さを全面に出して
結果を出していきたいと感じていま
す。
- 自分自身としてスキルアップしてい
かなければと考えています。将来、
会社に頼るのではなく、頼られる
自分になれるよう努力していきます。
- 国内の経済情勢、当社を取り巻く
状況は非常に厳しく仕事において
も個人的な負担が大きく、自分
時間がとれない。
- まだまだだと感じています。も
っと積極的に行動していこうと思
っています。
- 今年入社したばかりではありますが、
社会人



としての自覚、責任が出てきました。しかしその反面周りの先輩方を見て、自分がそのレベルに達することができるかという不安も生まれてきました。これからは少しずつ勉強し自分の身に付け早く会社の戦力になれるよう努力していきます。

- 入社して3ヶ月で悩んだり落ち込んだりすることが多くあり、何とか気持ちだけは負けなようにと頑張っています。率直な感想としては、まだわからないことが多いのではっきりしたことは言えませんが、これからどんどん吸収していきたいと思っています。
- 今後のことを考えると不安ではありますが、目の前におかれた問題を片づけていくことに精一杯でなかなか将来のことを考える余裕がないのが現状です。
- 様々な経験を積み吸収していきたいと考えています。しかし、将来に不安を感じているのでそのためにも社会人として常識を身につけ、どのような状況にも対応できるよう努力

していきます。

- 徐々にではありますが仕事にも慣れてきました。しかし、まだ補助的な業務が多いのが現状です。今後、責任ある仕事を任せられることが楽しみでもあり、不安でもあります。
- もっと発言力を持ち、事業部を引っ張っているという自信が今は持てません。
- 1年間、仕事をしてきて自分のダメな部分が見えてきたと思います。私は小さなミスをよく起こしがちですが、早くこれを直していくことが2年目の目標です。
- 仕事のペースを早くつかみたいのが現状です。
- まだまだ会社に貢献できてはいませんが、早く貢献できるように頑張ります。
- 入社して3ヶ月になりますが、少しずつ周囲が見えてきたように思います。これからもっと努力していきます。
- いろいろと仕事を任せられるようになってきましたが、まだ、やらされている感じがあるの

で自主的にできるようにならなければと感じています。

- 会社の先行きが不安であります。
- 先輩との能力差に圧倒されています。しかし、先輩も完璧にこなしていくことは難しいようで、ミスも見受けられます。今は、先輩に必死について行きながら、自分を発揮していこうと思っています。
- まだまだ、社会人としての自覚が持てていないのが現状です。
- 本来はもっと責任ある仕事をこなして行かなくてはと思いますが、現実理想とは少し違うように思います。
- 自分の能力を磨いて、給与がそぐわないときには自分にあった所を探せばよいと思っています。
- 少しでも努力していけば多くの知識が吸収される感じています。若いからとか経験がないからと言っても必ずできないとは限りません。何事も知らなければ考え、それでもわからなければ調べることによって克服できると思います。とにかくやる気を持てば何とでもなる年代だと感じています。
- 入社して3年になります。周りからはもう3年と思われているようですが、私の中ではまだ3年で、ギャップがあることを感じます。会社の状況が大きく変化している今、今だからこそ頑張れる環境であり、やるしかないと思っています。
- 今の状況では未来が見えてこないと感じています。とはいっても、辺りの環境のせいばかりではいけないので、自分のすべき事を考えています。

30代を迎えるまでに自分はどうありたいですか。(目標や将来の夢など)

- 問題意識、分析力、決断力が向上するように努力します。

- 現在の仕事において誰にも負けないだけの知識を習得し、みんなが嫌がることを率先していけるように頑張ります。
- できるだけ色々なことを行い、知識、楽しみを増やしていきます。
- ワンランク上の少し背伸びした仕事をこなすぐらいになれるといいと思います。
- 仕事を自分のものにし、周りから頼りにされるような人になれるよう努力します。
- 人の見本になれるよう努力します。
- 余裕を持って仕事をしていきたいと思えます。
- 仕事を覚えるのはもちろんのことですが、自分の色を確立していけるよう努力します。
- 「このことならこの人に聞けば大丈夫」ということを一つでも多く身につけていきます。
- 誰からも信頼できる仕事ができるよう努力します。
- 30代までに担当した仕事を完璧にこなしていけるレベルになれるよう頑張ります。
- 「これはやった」という達成感の持てる仕事を成し遂げたいです。
- 仕事をこなせるようになり、年下の人たちにより影響を与えられるよう仕事に取り組んでいきます。
- 自分を持って意見が言えるように頑張ります。
- 日常業務に余裕を持って取り組み、ミスを犯さないよう努力します。
- もう少し感情を抑え、冷静に判断できるように頑張ります。
- 自分の仕事を一人前になることは勿論ですが、それ以外にも他部署のことなど多くのことに興味を持ち吸収していきたいです。
- やりがいを見つけて頑張っていきたいです。
- 一つ一つの仕事に対して、ただ漠然と処理するのではなく、自分の考えを持って仕事を進めていきたいです。
- 仕事の基盤をしっかり作りたいたいです。あと、人間関係を築いたり、勉強をして業務に役立つ

て30代からの仕事につなげられるような20代でありたいと思っています。

- ある程度は一人立ちできるようになり自分で考え、実行できる社会人になりたいです。あと、社会に貢献できるような製品を設計したいと思います。
- もっと物事を柔軟に考え、グローバルな視野で物事を見られるようになりたいです。
- 現状よりももう一つ上の視野で周りや将来を見渡しながら仕事ができるようになりたいです。
- 人はどうあれ、自分はその場で一生懸命何事もやり遂げられるようありたい、そういう自分への訓練をできるだけ20代の時にやっておきたいです。あと、何事に対しても会社や人のせいにするのではなく、自分の責任において何事もやり遂げる自分でありたいと思っています。
- 他の人たちより強い分野を築きたいです。
- バリバリと楽しく仕事ができるようになりたいです。
- 幅広い視野で技術を身につけたいです。
- ベテランと呼べる人がその頃には減っているため、自分たちで会社を支えていけるようになっていきたいです。
- 仕事に対しても何事に対しても新しい事に挑戦していききたいです。
- 先のことはよくわかりませんが、その時代を支える存在になりたいです。
- 小さな日本で井の中の蛙のままでは寂しすぎます。環境事業に携わる仕事を求めて当社に入社した以上、世界中の環境改善をしていけるようになりたいです。
- セミナーで共感した「自分が何かをやってやる」「顧客第一主義」の意識を持って自分の更なる飛躍を感じ取りたいと思います。
- 仕事ができるだけの人間にはなりたくありません。しかし、今は先輩の教えをしっかりと吸収し、そこに自分の考えを加えて自分のスタイルを確立したいと思っています。

- 今までの客先と違う分野の客先に当社の製品が使ってもらえるよう挑戦してみたいです。
- 今考えている理想像をクリアして、次のステップに進めるようにしたいと感じています。

10年後あなたが20代の後輩達とともに仕事をしていく上での理想像とは？

- 自分自身のおかれた仕事のスペシャリストになり、後輩には自ら考えながら仕事ができる環境をつくり、問題が起きれば自分が対処するような職場にしていきたいです。
- 以前は、各セクション毎に仕事をし横の繋がりがあまり無いように感じたが、事業部の規模が少し小さくなった今、横の繋がりをもっと密にしていけるような世界にしていきたいです。
- 10年後、自分の仕事量も増え忙しい日々を過ごしているかもしれません。そんな時、後輩が近寄ってこれないような顔で仕事をしている先輩ではなく、気軽に声をかけてくれるような心にゆとりのある社会人になりたいです。
- 仕事をしていく上で、信頼関係を築き上げることは最も重要なことのひとつであると感じています。コミュニケーションをはかり、腹を割ってはなすことができ、自分を押しつけるのではなく相手の意見も尊重できるような関係で仕事を行えることが理想と考えています。
- 後輩に説教ばかりするような先輩でなく、先輩、後輩関係なく良い部分を引き出して、お互いを啓発しあえるような関係を持ちたいです。
- いろいろとコミュニケーションをとれる関係にしていきたいと思います。
- 仕事になれてくると初心を忘れがちになりますが、今の仕事に対する思いなどを忘れないようにし、後輩達にこのような気持ちを持つ

て接していきたいと思っています。

- 年齢の関係で上下関係が決まるのではなく、確固たる自己を持った社会人同士、尊敬しあっていける人間関係があれば、どこの部署においてもいい仕事ができると信じています。
- どんどん自分から積極的に会話をしていきたいです。
- 積極的に引っ張っていけるけん引役になっていることが理想です。
- できるだけ後輩と話す時間をもうけ、楽しく仕事ができる雰囲気作りをしたいです。
- 人生の先輩として何か教えてやれるようになり、後輩が「この会社に入ってよかった」と思えるような人になりたいです。
- 自分たちが進むべき方向性を明示することができるようになりたいです。
- 自由に自分の考えを持って計画的に仕事ができるような状況をつくり、若い人の考えを活かせるようにしていきたいです。
- 頼りになり、話しやすいそんな存在になりたいです。
- 後輩を信じてあげ、後輩の考えを尊重しながら仕事をやっていきたいです。
- 明るく楽しく仕事やプライベートなど様々なことを気兼ねなく話せるような頼られる先輩でありたいです。
- 後輩から新しい情報を吸収し、これまでの経験を伝え、仕事のやり方を考え直せるようにありたいです。
- 若い人から意見が出るような職場にしていきたいです。意見交換をしながら、これまでの自分の経験を生かした発想で仕事に打ち込みたいです。
- 自分自身努力して、後輩をリードできるようになり、後輩の成長を促すことができるようになりたいです。
- 先輩になり後輩と仕事をするとき、きちんと指導できるようになりたいです。
- 「世代が違う」、「最近の若い人は」などということを考えたり、口に出したりしないよう

にしていきたいです。

- 30代の目線に加え、20代の目線も持ち続け、うまくコミュニケーションをとり会社をまとまりある集団にしていきたいと思っています。
- 自分自身をステップアップさせ、後輩にわかりやすくスムーズに仕事ができる環境を作りサポートできるようにしていきたいです。
- 遠慮無く物事がいえる関係で仕事をしていきたいです。
- 共有できる目標を持ち、責任をしっかりと把握でき、仕事と遊びのメリハリができるようになりたいです。
- 「今までがこうだから」など経験だけで物事を言うのではなく、良い経験を論理的に伝え、改善案などを取り入れ良い環境作りを行ってきたいです。

パンテックユニオンに
期待すること、ご意見、
ご要望についてお聞かせください。

- 今回のように自分たちの生活などに近い講演から、仕事、プライベートへのアプローチができれば、より興味を持ってセミナーに参加できると思います。
- ボランティアや環境問題に取り組んでいることはとてもいいことだと思います。今後も、前向きで若い人が参加したくなる活動をお願いします。
- これからますます重要性を持つ若手社員が集まって、会社についてや新たな提案などどんどん発表できる場を創出してもらいたいです。
- 今までパンテックユニオンの活動についてよく知りませんでした。セミナーに参加して理解することができました。あと、メールでの情報発信については好印象を持っています。

す。

- 自分自身、他事業部での知り合いが同期入社の人しか知らないので、今回のように他事業部の人たちとの交流は有意義でした。
 - セミナーに参加してよい刺激になりました。これからもどんどん参加しようと思います。そのためにも、現在のパンテックユニオンの姿勢を続けてほしいと思います。
 - 技術を持った人の話を聞く機会をもっと多くして貰いたいです。
 - 仕事とは関係ありませんが、経済のこと、保険のことや生活などの講演も機会があれば聴きたいです。
 - 今まで大変なことがたくさんあったと思いますが、時代の変化に伴った活動に取り組んでください。
 - 今度は他事業部の顧客などの工場見学があれば参加したいです。
 - 会社を一つにまとめる役割をこれからも期待しています。
- 今回のような研修会をどしどし開催してほしいです。
 - 今回の研修会に参加してとても元気になりました。今後も若い世代には当社に対して自信が持てるような講座を聞いて貰いたいです。
 - 先輩、後輩問わず話のできる場を通じて、人の社内ネットワークを作りやすくしていきたいと思っています。
 - いろんな人の講演を聞くことも良いが、組合員の意見交換の場を多く作って貰いたいです。

